

公益財団法人 黒住医学研究振興財団
第 19 回 研究助成事業募集要項 (平成 23 年度)

1. 助成事業の対象

研究助成は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査並びに研究で、より優れた学術研究・業績を助成事業の対象とし、若手の育成を主眼としています。

2. 応募資格

医学関連の大学及びその他の教育機関、研究所並びに医療機関等において、本助成事業の対象領域において調査、研究に積極的に取り組もうとする個人及び団体とします。

ただし、大学教授及び国公私立研究機関の部長並びにこれらに準ずる職位の方は除きます。

3. 対象領域

- ① 臨床化学
- ② 分子生物学 (医学)
- ③ 臨床微生物学
- ④ 臨床免疫学
- ⑤ 検査血液学
- ⑥ 人体病理学
- ⑦ 疫 学* *臨床検査・衛生検査についての集団(mass)を対象に扱う研究の七つの領域とします。

4. 募集期間

平成 23 年 4 月 11 日 (月) から平成 23 年 6 月 30 日 (木) までとします。

なお、郵送の場合は当日の消印まで有効です。

5. 助成件数及び助成額

助成額は 1 件 100 万円 (最大) を限度とし、10 件以上とします。

原則として単年度としますが、内容によっては助成を 2～3 年継続することも考慮しています。

6. 応募方法

所定の応募申請書に必要事項を原則としてワープロ或いはペンにより黒インクで記入し、本財団宛に送付してください。

なお、提出数は「原本と複写 2 部」の合計 3 部を送付してください。

☆ホームページ応募要項から PDF 及び Word 2003 ファイルで申請書を取り出すことができます。

7. 審査方法及び通知

本財団の委嘱する審査委員が七つの対象領域ごとに審査したあと、選考委員会及び理事会等で選考審査を行い決定します。

その結果は、適当な紙上に発表するとともに本財団ホームページに掲載し、交付決定者にその旨を通知いたします。

8. 助成金の贈呈

平成23年10月21日（金）の小島三郎記念文化賞贈呈式にあわせて、研究助成金を贈呈します。

9. 助成金受領者の義務

本財団の助成金応募規定により手続きを行っていただきますが、次の①、②の事項を助成金受領後、1年以内に提出することになります。

- ① 研究結果については2,000字以内の報告書の提出
- ② 会計報告の提出
- ③ 研究結果を発表する口演、論文等には当財団の助成を受けた旨の附記
- ④ 継続研究の場合は中間報告書の提出

10. 書類の提出先

〒110-8408

東京都台東区台東4-19-9 山口ビル7 栄研化学株式会社内

公益財団法人 黒住医学研究振興財団 研究助成委員会宛

(問い合わせ先)

公益財団法人 黒住医学研究振興財団 事務局

TEL 03-5846-3504

FAX 03-5846-3514

E-mail info@kmf.or.jp

附記 ○必ず公益財団法人黒住医学研究振興財団のホームページから応募申請書をダウンロードしてご使用ください。（年度毎に改訂されますのでご注意ください。）

URL <http://www.kmf.or.jp/>

○ 所属機関長は大学長、研究所長、病院長及びそれに相当する職域の長であること。

○ 応募の書類は一切返却いたしません。

第 18 回研究助成金贈呈者の研究課題一覧 (平成 22 年度)

参考

| 氏 名 | 所 属 | 研 究 課 題 | 選考対象 |
|--------------------|---|--|--------|
| いきた かずふみ 生田 和史 | 福島県立医科大学医学部微生物学講座 助教 生命科学博士 | 検体中サイトメガロウイルスの定量的な型判別検査法の開発 | 臨床微生物学 |
| いよだ すなお 伊豫田 淳 | 国立感染症研究所細菌第一部 主任研究官 学術博士 | 高病原性腸管出血性大腸菌 O157:H7 系統株の検出と病原性評価システムの構築に関する研究 | 臨床微生物学 |
| うへだ みつはる 植田 光晴 | 熊本大学大学院生命科学研究所病態情報解析学分野 (臨床検査医学) 助教 医学博士 | 高齢者における心アミロイドーシスの実態解明 | 臨床化学 |
| うちうみ たけし 内海 健 | 九州大学大学院医学研究院臨床検査医学 准教授 医学博士 | ミトコンドリア蛋白 p32 の前立腺癌における機能解析、予後マーカーとしての意義 | 分子生物学 |
| かねこ まこと 金子 誠 | 東京大学医学部附属病院検査部 助教 医学博士 | 血餅退縮能を用いた血液凝固第 XIII 因子活性の迅速簡易測定法の開発と臨床応用 | 検査血液学 |
| くぼ とおる 久保 亨 | 長崎大学熱帯医学研究所ウイルス学分野 助教 医学博士 (PhD) | エンテロウイルス 71 に対する RT-LAMP 法を用いた迅速診断系の開発とその臨床応用に関する研究 | 臨床微生物学 |
| さだ たつろう 笹田 哲朗 | 久留米大学医学部医学科免疫・免疫治療学講座 准教授 医学博士 | 癌ワクチン療法患者の予後予測に有用な新しいバイオマーカーの開発 | 臨床免疫学 |
| さとう やすのり 佐藤 保則 | 金沢大学医薬保健研究域形態機能病理学 講師 医学博士 | 胆道癌の早期診断マーカーとしての heat shock protein(HSP)の有用性 | 臨床化学 |
| にしやま ひろゆき 西山 博之 | 京都大学大学院医学研究科外科系器官外科学講座泌尿器科学分野 准教授 医学博士 | 新規のケモカイン受容体 CXCR4 アンタゴニストを用いた高悪性膀胱癌の早期診断と膀胱内再発予防戦略 | 分子生物学 |
| まつしま あき 松島 晶 | 京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部 助教 医学博士 理学博士 | 京都地区におけるバンコマイシン耐性腸球菌の伝播拡散に関する疫学調査 | 疫学 |
| みしま せいじ 三島 清司 | 島根大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長 医学博士 | 多焦点バーチャルスライドの血液形態精度管理への応用とその有用性の検討 | 検査血液学 |
| やの ひさかず 矢野 寿一 | 東北大学大学院医学系研究科臨床微生物解析治療学 講師 医学博士 | 染色体性 AmpC 産生グラム陰性桿菌における基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ産生株の新規検出システムの開発 | 臨床微生物学 |
| よした とみみ 吉田 朋美 | 群馬大学医学部保健学科検査技術科学専攻応用検査学 助教 医学博士 | HPV と子宮頸癌の多角的データ解析 ～若年者への改革的試み～ | 人体病理学 |

総申請者 158 名
助成金総額 1,010 万円 (内訳 80 万円:10 名、70 万円:3 名)